

平成14年度 第2回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成14年9月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成14年9月30日現在

（前回調査時点 平成14年6月30日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

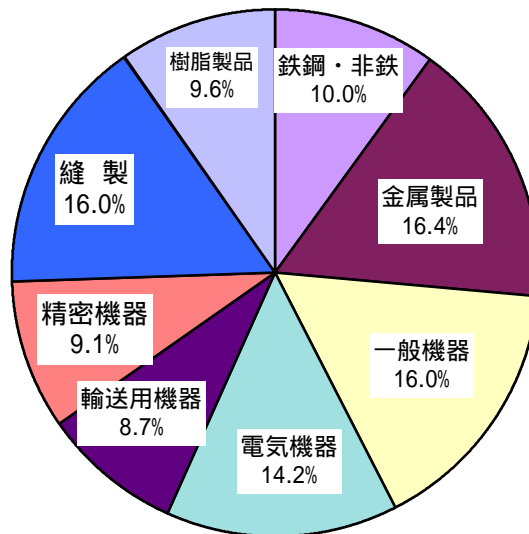
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	219企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	22企業	(10.0%)
	金属製品関係	36企業	(16.4%)
	一般機器関係	35企業	(16.0%)
	電気機器関係	31企業	(14.2%)
	輸送用機器関係	19企業	(8.7%)
	精密機器関係	20企業	(9.1%)
	縫製関係	35企業	(16.0%)
	樹脂製品関係	21企業	(9.6%)
回収率	73.0%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	25 11.4%	2 9.1%	0 0.0%	1 2.9%	3 9.7%	1 5.3%	1 5.0%	13 37.1%	4 19.0%
～300万円	21 9.6%	3 13.6%	1 2.8%	1 2.9%	5 16.1%	1 5.3%	3 15.0%	6 17.1%	1 4.8%
301～999万円	18 8.2%	1 4.5%	3 8.3%	1 2.9%	2 6.5%	3 15.8%	1 5.0%	5 14.3%	2 9.5%
1,000～2,000万円	117 53.4%	7 31.8%	27 75.0%	23 65.7%	18 58.1%	12 63.2%	9 45.0%	11 31.4%	10 47.6%
2,001～5,000万円	32 14.6%	6 27.3%	5 13.9%	8 22.9%	3 9.7%	1 5.3%	5 25.0%	0 0.0%	4 19.0%
5,000万円超	6 2.7%	3 13.6%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	219 100%	22 100%	36 100%	35 100%	31 100%	19 100%	20 100%	35 100%	21 100%

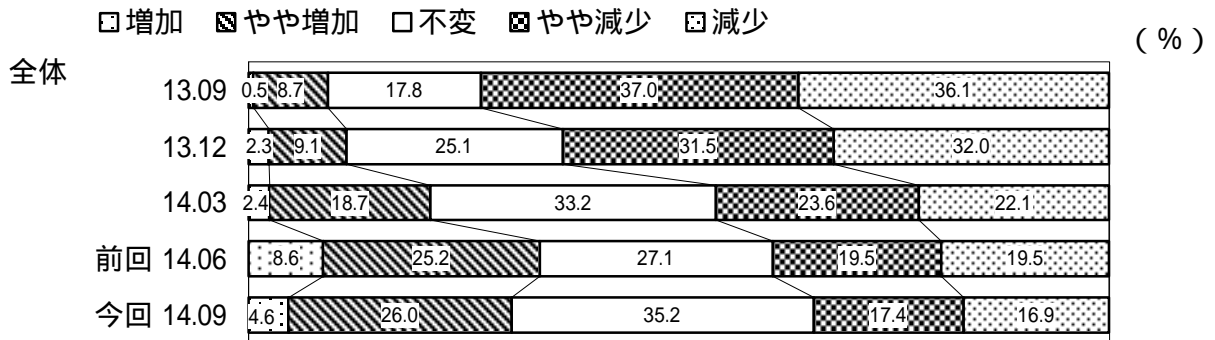
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

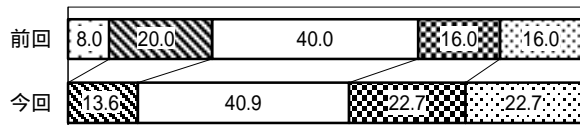
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1～5人	40 18.3%	3 13.6%	1 2.8%	2 5.7%	5 16.1%	5 26.3%	4 20.0%	13 37.1%	7 33.3%
6～10人	52 23.7%	7 31.8%	10 27.8%	12 34.3%	5 16.1%	2 10.5%	2 10.0%	10 28.6%	4 19.0%
11～20人	53 24.2%	3 13.6%	14 38.9%	9 25.7%	6 19.4%	3 15.8%	6 30.0%	10 28.6%	2 9.5%
21～30人	26 11.9%	4 18.2%	4 11.1%	6 17.1%	5 16.1%	2 10.5%	2 10.0%	1 2.9%	2 9.5%
31～50人	24 11.0%	2 9.1%	4 11.1%	4 11.4%	4 12.9%	4 21.1%	2 10.0%	1 2.9%	3 14.3%
51人以上	24 11.0%	3 13.6%	3 8.3%	2 5.7%	6 19.4%	3 15.8%	4 20.0%	0 0.0%	3 14.3%
合計	219 100%	22 100%	36 100%	35 100%	31 100%	19 100%	20 100%	35 100%	21 100%

3. 調査結果

(1) 受注量について



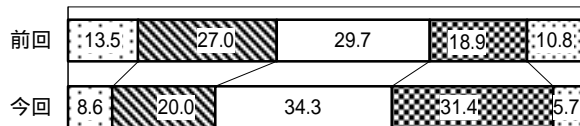
鉄鋼・非鉄



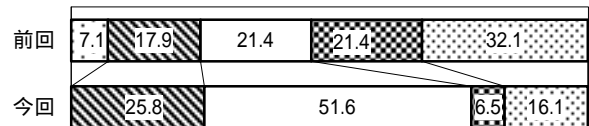
金属製品



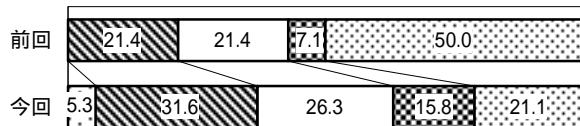
一般機器



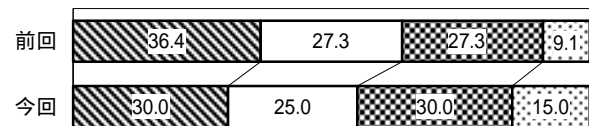
電気機器



輸送用機器



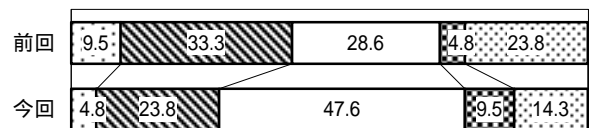
精密機器



縫製



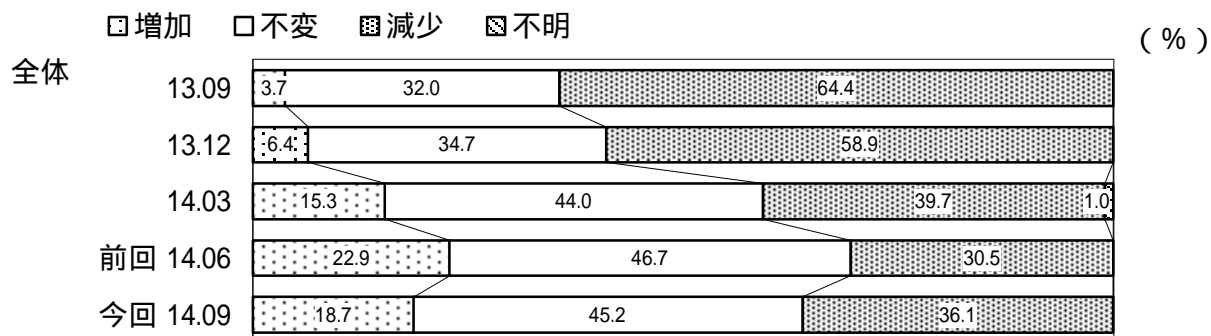
樹脂製品



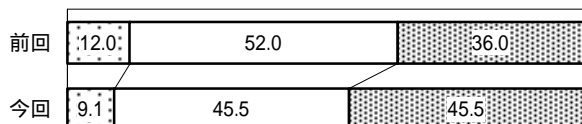
・全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が30.6%で前回調査と比較して3.2ポイント減少している。「減った」（減少又はやや減少）とする企業は34.3%で、4.7ポイントの減少となっている。前回調査と比較して「増えた」とする企業と「減った」とする企業が共に減少し、今回の調査では「不変」も併せて、ほぼ3割ずつの割合となっている。

・業種別に見ると、金属製品、電気機器、樹脂製品で「増えた」とする企業が「減った」とする企業を上回っているものの、それ以外の5業種では「減った」が「増えた」を上回っている。

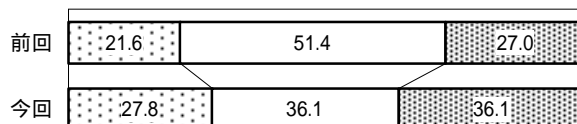
(2) 受注量の見通しについて



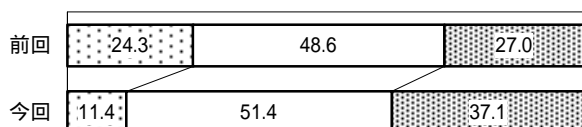
鉄鋼・非鉄



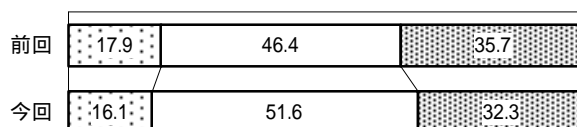
金属製品



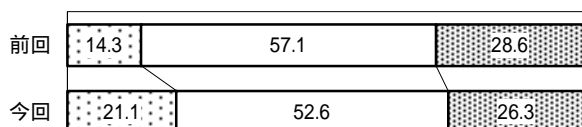
一般機器



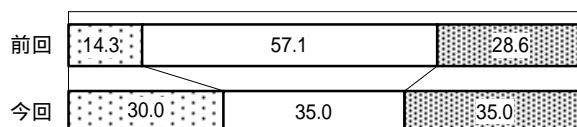
電気機器



輸送用機器



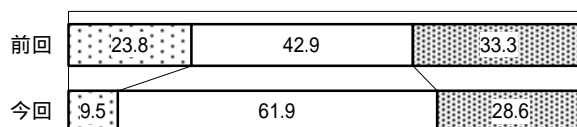
精密機器



縫製



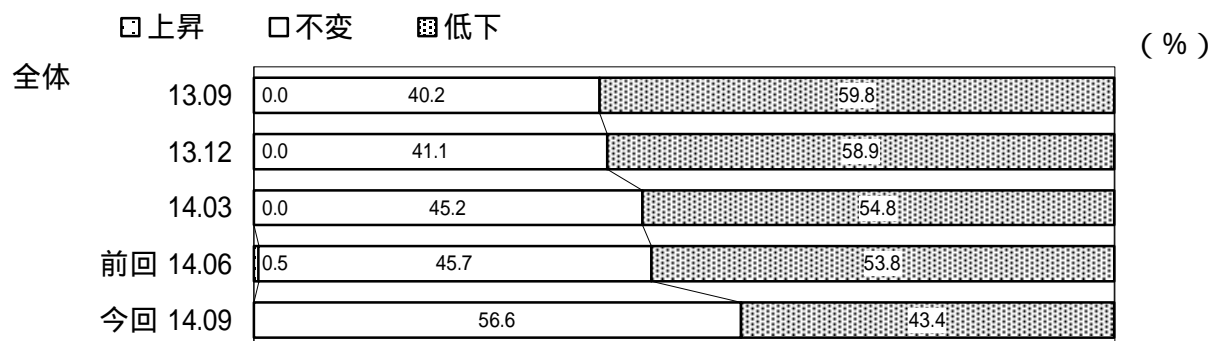
樹脂製品



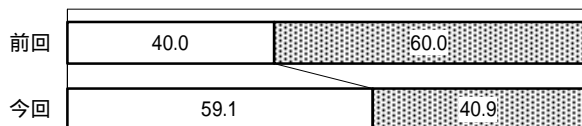
・全体では、「増加」とする企業が18.7%で前回調査に比べて4.2ポイント減少し、「減少」とする企業が36.1%で5.6ポイント増加している。また、「不変」が5割近くを占めており、厳しい見通しとなっている。

・業種別に見ると、全業種で「減少」とする企業が「増加」とする企業を上回っており、依然として厳しい見通しとなっている。

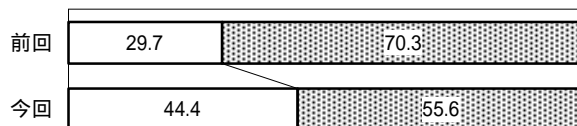
(3) 受注単価について



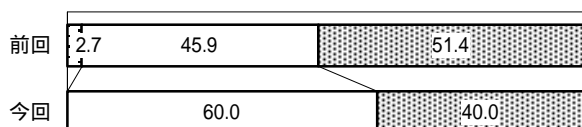
鉄鋼・非鉄



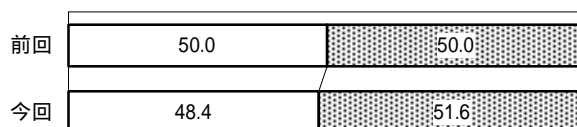
金属製品



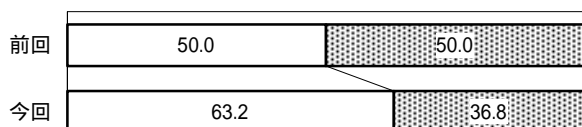
一般機器



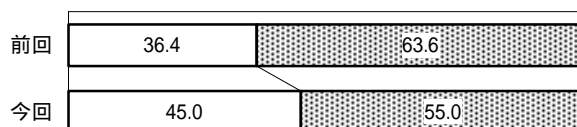
電気機器



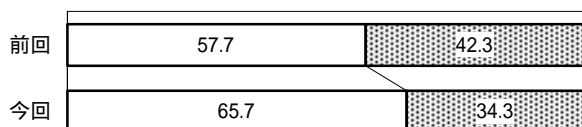
輸送用機器



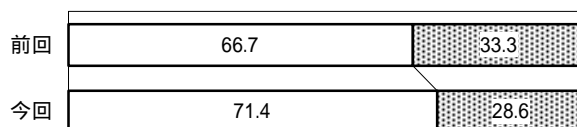
精密機器



縫製



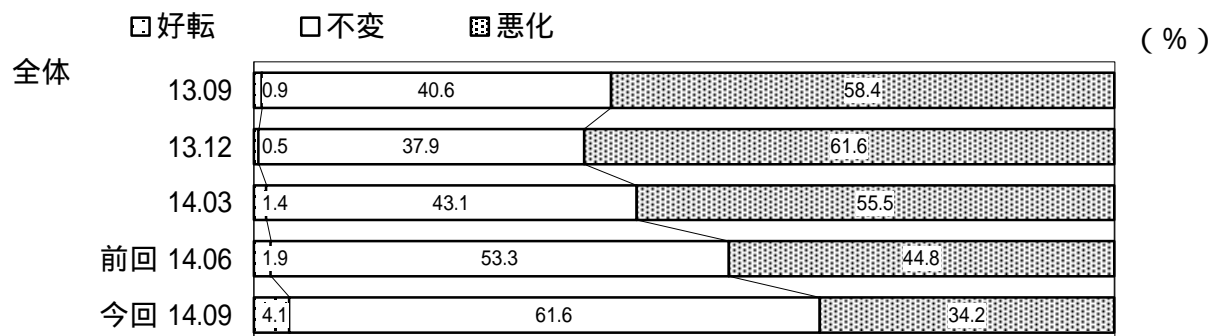
樹脂製品



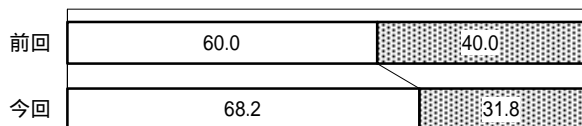
・全体では、「上昇」とする企業は見られず、「低下」とする企業が43.4%で前回調査に比べて10.4ポイント減少している。結果として「不変」が6割近くを占めている。

・業種別に見ると、電気機器を除き、前回調査と比較して「低下」の割合が減少しているものの、依然として厳しい状況が続いている。

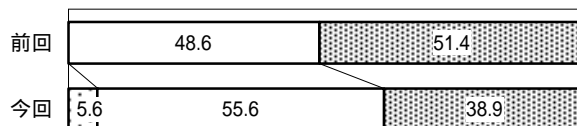
(4) 資金繰りについて



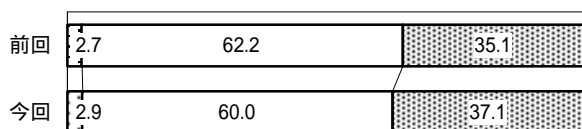
鉄鋼・非鉄



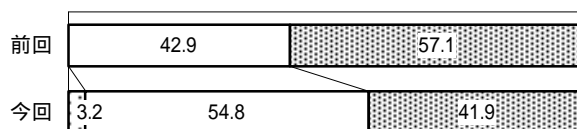
金属製品



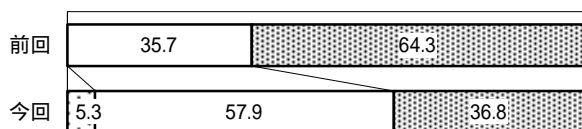
一般機器



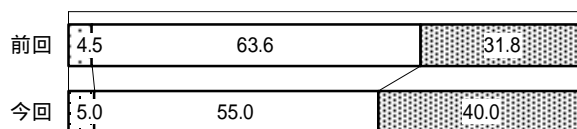
電気機器



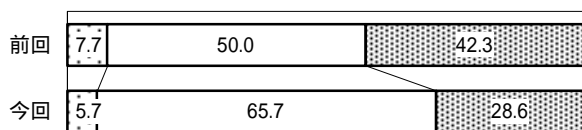
輸送用機器



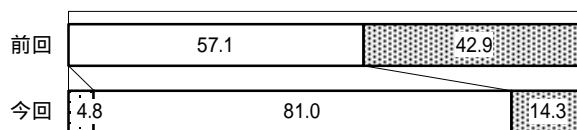
精密機器



縫製



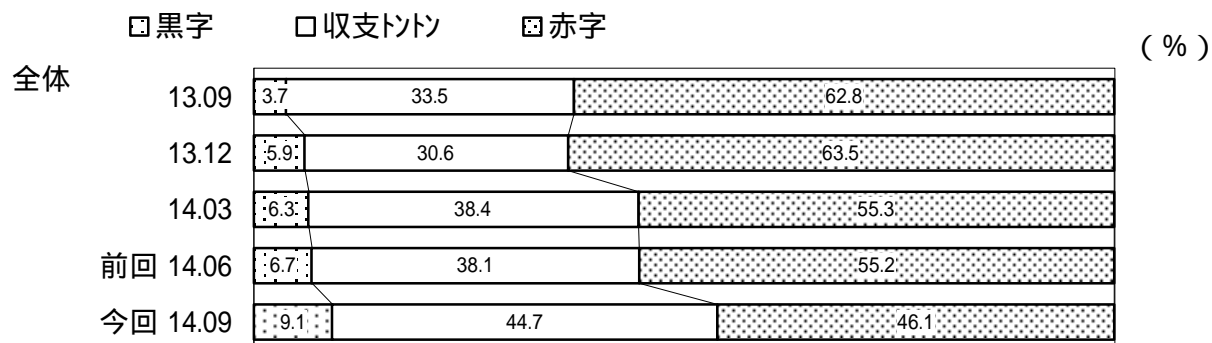
樹脂製品



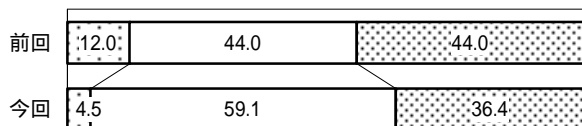
・全体では、「好転」とする企業は4.1%、「悪化」とする企業が34.2%で、「悪化」が「好転」を大幅に上回っており、厳しい状況が継続しているが、前回調査に比べると「好転」が倍増し、「悪化」は減少している。

・業種別に見ると、全業種で「悪化」が「好転」を上回っている。前回調査と比較して、鉄鋼・非鉄は今回も引き続き「好転」がゼロであり、また縫製は「好転」が減少している一方で金属製品、輸送用機器等、4業種で「好転」が増加している。

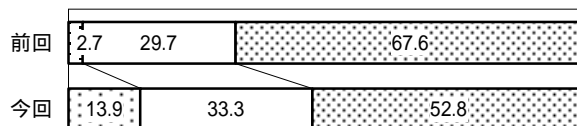
(5) 採算状況について



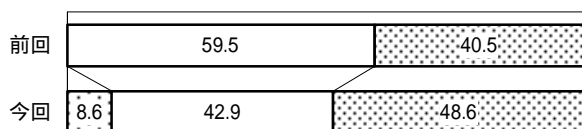
鉄鋼・非鉄



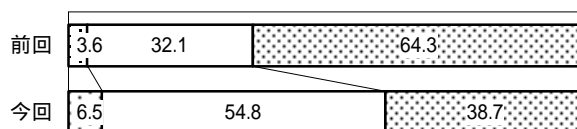
金属製品



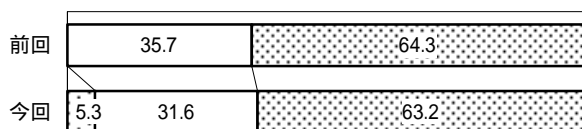
一般機器



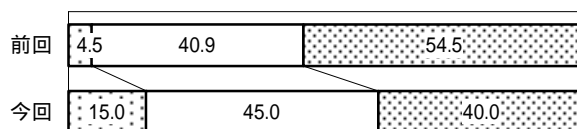
電気機器



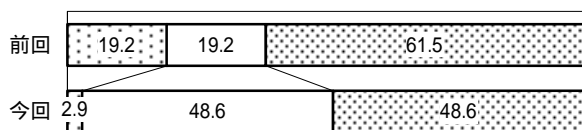
輸送用機器



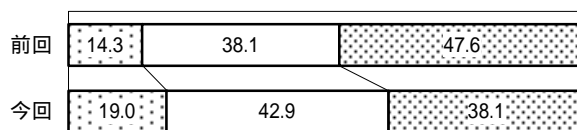
精密機器



縫製



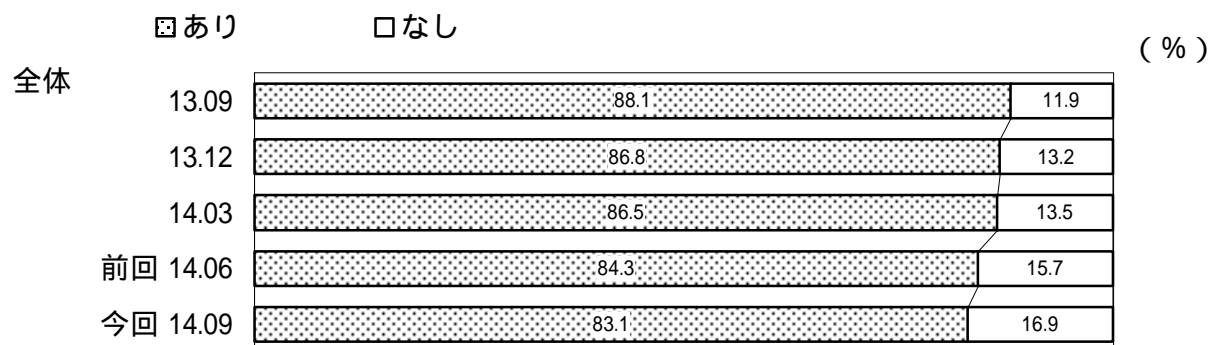
樹脂製品



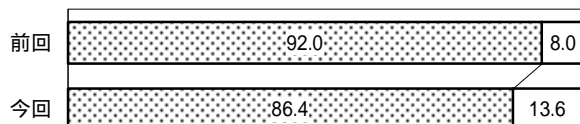
・全体では、「黒字」とする企業が9.1%で前回調査に比べて2.4ポイント増加、「赤字」とする企業が46.1%で9.1ポイント減少しているが、依然として「赤字」が「黒字」を大きく上回っている。

・業種別では、全業種で「赤字」とする企業が「黒字」とする企業を上回っている。前回調査と比較して鉄鋼・非鉄、縫製では、大幅に「黒字」が減少し、また、一般機器を除き「赤字」が減少している。

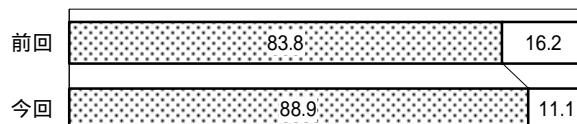
(6) 受注余力について



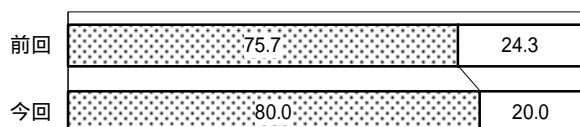
鉄鋼・非鉄



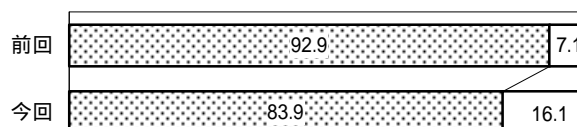
金属製品



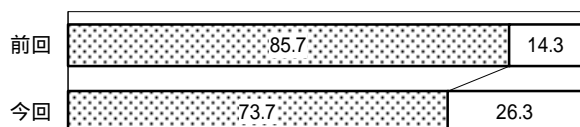
一般機器



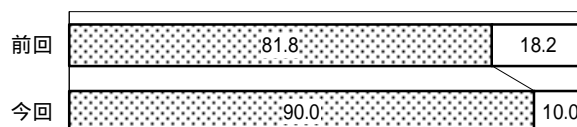
電気機器



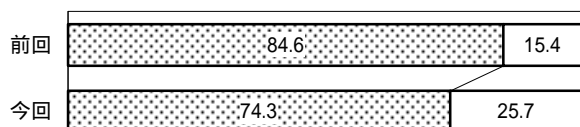
輸送用機器



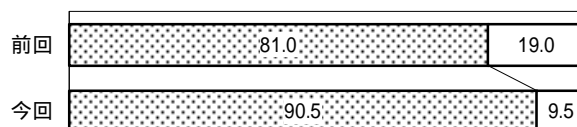
精密機器



縫製



樹脂製品



・全体では、余力「あり」とする企業が前回調査に比べて1.2ポイント減少しているものの、83.1%とほとんどの企業で受注余力があり、受注確保の難しさがかがえる。

・業種別で見ると、全体と比較して鉄鋼・非鉄、電気機器、輸送用機器、縫製で余力「なし」とする企業が増加しているものの、依然として全業種で、まだまだ余力を残している状態である。

平成14年度第1回受注登録企業動向調査票

下記の質問について該当する項目に1つだけ印を付けてください。また、() 付の項目の場合は() に具体的な数字を記入してください。

(回答は平成14年4～6月期と比べた状況でお願いします)

1. 受注量について(14年7月～9月)
増加(21%以上) やや増加(6～20%) 不変(±5%) やや減少(6～20%) 減少(21%以上)
2. 受注量の見通し(3ヶ月先くらい)
増加(%) 不変 減少(%)
3. 受注単価について
上昇(%) 不変 低下(%)
4. 資金繰りについて
好転 不変 悪化
5. 採算状況について
黒字 収支トントン 赤字
6. 受注余力について
余力ある 余力ない

あっせんを希望される方は産業振興部企業振興課まで御連絡ください。(.075-315-8590)

御協力ありがとうございました

財団法人 京都産業 2 1

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 (京都府産業プラザ内)

TEL (075) 315 - 9234 FAX (075) 314 - 4270

E mail : kikaku@ki21.jp

URL : <http://www.ki21.jp>